

Aigo ～愛護～

26号～平成28年7月11日～

● ● ● 緑化まつりに参加しました！ ● ● ●

4月29日(金)、30日(土)に平塚市総合公園を会場に開催された第43回緑化まつりに、今年度も平塚市公園愛護会連絡協議会のブースを出展しました。ブース前にはパネルを展示し、多くの方の目に留まるようにしました。お越しいただいた方には、直接活動内容の紹介を行い、チラシと生ごみを堆肥化したものを配布させていただきました。今年度は例年に比べ多くのお客様にお越しいただくことができました。今回のブース出展に参加された協議会役員の皆様、大変お疲れ様でした。



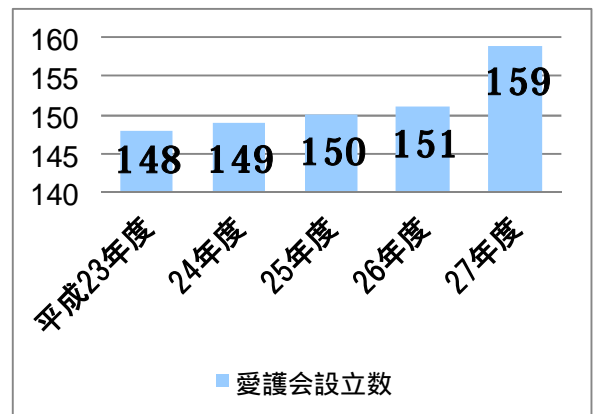
パネル展示

市外公園視察、市内公園視察のパネルです。協議会で年間を通じて得てきたものを紹介しました。反対側には愛護会未設立の公園一覧を展示しました。まだ多くの公園に愛護会が設立されていない状況です。多くの方の目に留まって、少しでも興味をもっていただければと思います。

愛護会設立数の推移

緑化まつり出展の目的のひとつは、公園愛護会の新規設立を図ることです。昨年度(平成27年度)大幅に愛護会数が増加し、今年度もすでに6団体の新規設立の申請がありました。

公園の維持管理には地域の皆様の御協力が必要不可欠です。今後も新規設立に向けて積極的に呼びかけを行ってまいります。



公園紹介～なでしこ公園～

なでしこ公園は、公民館と隣接しており、日頃から利用者も多く、地域の皆様から親しまれている公園です。夏期には壁泉「波の泉」を開放し、小さなお子様の水遊びの場となっています。また、園内の大きな花壇にはフラワーボランティアの方々によって色とりどりの花が植えられています。

壁泉「波の泉」



フラワーボランティアとなでしこ小学校の子どもたちによる花植え作業

なでしこ公園愛護会は、原則月に1回公園の清掃と除草作業を行っています。毎回20～25名程の会員が集まり、「自分たちでできることは自分たちで」をモットーに、市の委託業者は入れずに、愛護会で公園の維持管理に努めています。夏の時期は草の伸びるスピードが速いため、子どもたちやペット連れの方、みなさんが快適に利用できるよう、除草の回数を増やしています。失敗談は、機械の扱いに慣れず、芝生の根を痛めてしまい、一部生えてこなくなってしまうことです。新たに芝生を植えましたが、元気いっぱい子どもたちが踏み固めてしまうため、なかなか根付かず困っています。これからも地域全体で協力し、公園を見守っていきたいと思います。

カラスについて

カラスは、3月上旬から7月下旬が繁殖期となります。例年5月から7月にかけて、カラスの威嚇等の被害が最も多く見られます。これは親カラスが卵や雛を守るために、巣や雛に近づく人や犬等に対してとる行動です。カラスの威嚇・攻撃被害にあった場合は、できるだけ近づかないようにして下さい。市の公園で被害が出た場合は、みどり公園・水辺課までその旨を御連絡ください。看板の設置や迂回路の指定等によって被害の回避を図ります。これで被害を避けられない場合は、巣（雛、卵ごと）を撤去することになりますが、巣に卵や雛がいる場合は「鳥獣保護法」により、許可なく捕獲することはできません。公園を利用される場合は巣の近くを通らないようにしていただき、帽子等安全対策も合わせてお願いいたします。



Aigo～愛護～

皆さんの公園を紹介しませんか？

公園愛護会に所属の会員の方々のお力をお借りして、内容をより充実したものにしていきたいと考えております。公園愛護会活動風景や公園自慢等、御連絡お待ちしております。メールやお便りによる御応募も大歓迎です。よろしくお願いたします。出張取材にも伺います！

【問い合わせ先】

平塚市みどり公園・水辺課 公園管理担当

電話：0463-23-1111

(内線)2620・2515

メール：midori@city.hiratsuka.kanagawa.jp